

【授業のねらい】

- 分散授業で、生徒が自宅に居ても授業が受けられる環境の構築
- 生徒がスマートフォンで受講してもわかりやすい授業内容の提供
- 教員が配信を意識せず、普段通りの授業ができる環境の構築

【ICT活用法】

使用機材：教員用PC、生徒のスマートフォン

使用アプリ：Teams

【実施手順】

- ① Teamsで予め作成した授業チームの一般チャンネル内で会議を開催
- ② 配信用PCを机の上にテープで固定
- ③ 監視用PCを用意（教員用PCとスマートフォン）
- ④ 予め配信範囲を黒板にテープで印をつける
- ⑤ 教員は、アップロードされた生徒の動画を参照し、評価することが可能
- ⑥ スマートフォンでリモート授業を受けても黒板の字が見えるよう、大きめの字で板書

【効果】

1. 分散授業で、生徒が自宅に居ても授業が受けられる環境が構築できました。
2. 感染症対策を行いながら、授業の進度を遅らせることなく対応することができました。



【授業のねらい】

- Teams課題配信機能を使用し、EXCELを使用して授業の振り返りを提出させる
- Formsを使用して小テストを行う

【ICT活用法】

使用機材：教員用PC、スマートフォン、プロジェクター、生徒用PC

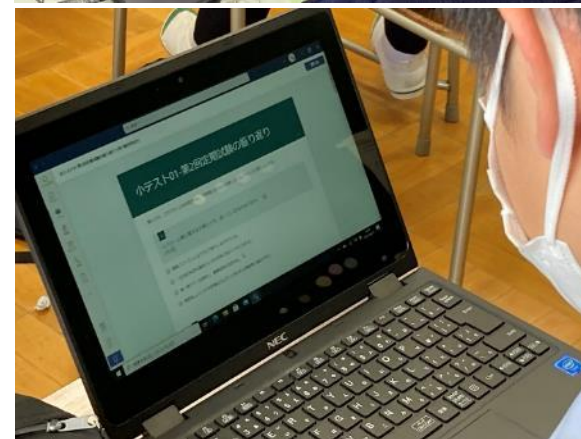
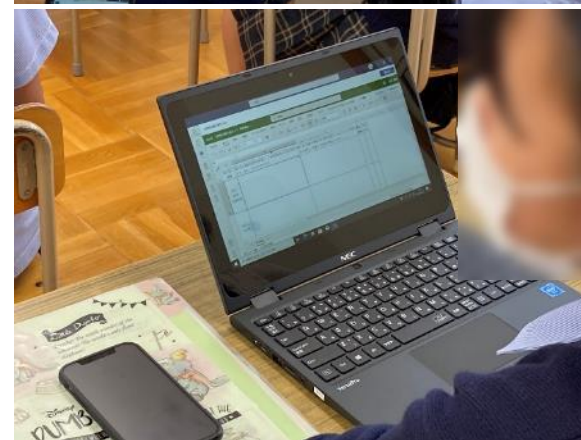
使用アプリ：Teams、Excel、Forms

【実施手順】

- ① 保管庫を教室の廊下に設置
- ② 生徒は、保管庫に生徒用PCを取りに行く
- ③ 生徒は、生徒用PCにログインをする
- ④ 生徒は、教員が出したTeams課題配信(Excel)を開いて入力
→手元の資料を参照しながら、授業の振り返り内容を入力
- ⑤ 教員は、生徒にスマートフォンでのTeams課題の入力方法も伝え、続きは家でも入力できることを伝達
- ⑥ 生徒は、教員が出したTeams課題配信(Formsクイズ)を開いて入力し提出→小テスト
- ⑦ 生徒用PCの電源の落とし方、電源OFFの仕方を講義

【効果】

1. 教員は、生徒の小テストや提出物を即座に受け取り管理・評価することを実現できました。
2. 教員が、紙を配布したりなどの時間コストとペーパーレスを実現できました。



【授業のねらい】

- PowerPointの操作方法の習得
- 作戦を考えながら、勝利するための思考力を養う
- ルールを覚え、ルールを順守することの大切さを学ぶ

【ICT活用法】

使用機材：生徒用PC、教員用PC、プロジェクター

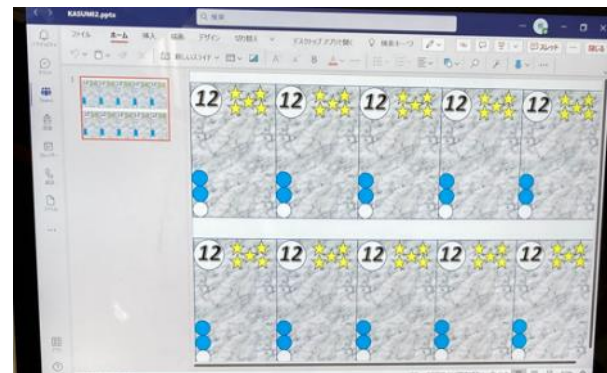
使用アプリ：PowerPoint

【実施手順】

- ① PowerPointを利用してスライドに1枚のカードを作成し、それをコピー、8枚のカードを作成
- ② 作成したカードを保存
- ③ 印刷して作成したカードを使用し、グループでルールに従って、対戦

【効果】

1. PowerPointの図形・図の挿入・コピーの仕方等の基本操作ができるようになります。
2. 様々に変化するルールを考えて、より良いルールを考案できるようになります。
3. 判断力を高め、決断力も養う効果が期待できます。



【授業のねらい】

- クレジットカードを契約することになる前の予備知識習得
- インターネット検索による有益な情報の収集の仕方を学ぶ

【ICT活用法】

使用機材：生徒用PC、TV

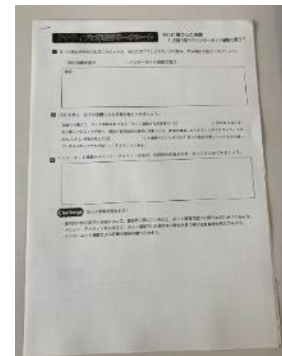
使用アプリ：Chrome、Edge

【実施手順】

- ① 設置してあるTVに動画を映して、单元ごとにプリントに記入
- ② 生徒用PCを利用して、ブラウザを起動し、検索キーワードを考えさせ、検索 →有益な情報をプリントに記入

【効果】

1. クレジットカードを契約する際の注意すべきことを自らの手で調べることができました。
2. 生徒に色々な情報を取捨選択してもらうことにより、情報力を養うことができました。
3. 生徒用PCの操作方法（起動・サインイン・インターネット未接続、フリーズの際の対処方法等）を学ぶことができました。



【授業のねらい】

- 教員が、Wordで作成した問題を生徒は生徒用PCで回答を入力し、教員に提出
- 教員がFormsクイズで作成した問題について、生徒は自分のスマートフォンで回答を入力し、教員に提出

【ICT活用法】

使用機材:教員用PC、生徒用PC、スマートフォン

使用アプリ:Teams

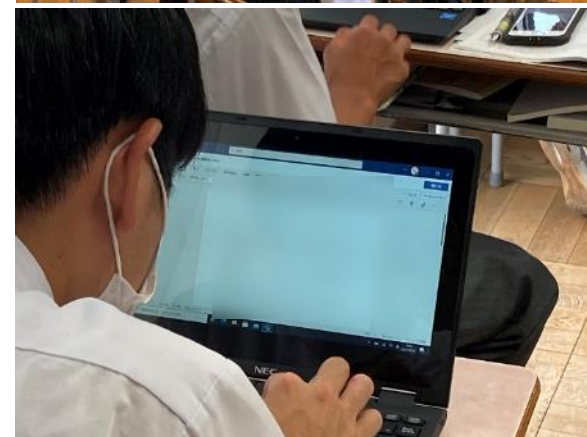
【実施手順】

- ① 生徒が授業中、課題を回答・提出できるよう、生徒用PCやスマートフォンで回答させ、提出する方法を説明
- ② 生徒が課題を家から回答・提出できるよう、スマートフォンで回答させ、提出する方法を説明

【効果】

1. Formsクイズ課題では、生徒が回答を送信した際、すぐに採点結果を参照することができます。
2. ペーパーレス、ペーパー配布の時間削減を実現できました。
3. 教員が生徒の提出物にフィードバックを明記することで、生徒のやる気も向上します。

生徒は、Formsで小テストを教員に提出後、すぐに点数が確認できたことに驚いていました。ICT活用は、スピーディーかつ合理的に授業を進めるにあたり有効な活用方法になります。



【授業のねらい】

- 野外授業など含め、レポートを動画で提出させる機会を作る
- 生徒達がVLLLOで作成した動画は、Flipgridを使用して教員に提出し、教員はそれを見て評価

【ICT活用法】

使用機材:生徒のスマートフォン、プロジェクター、教員用PC,生徒用PC

使用アプリ:Flipgrid

【実施手順】

- ① 生徒に、Flipgridの概要を講義
- ② 生徒は、Flipgridを生徒用スマートフォンにインストールする方法、教員の管理Topicsに参加するマニュアルを見ながら操作
- ③ 生徒は、テスト動画を作成し、教員のFlipgrid管理Topicsにアップロード

【効果】

1. これまで、紙でレポートを提出していましたが、体育という授業において動きのある動画でのレポート提出を実現できる環境を構築することができました。
2. 動画での提出や、発信ができることにより、生徒の表現の幅が広がりました。

生徒は動画でレポートを提出した方が容易で、合理的。

体育は、動きのある教科なので言葉で表現するよりも、視覚的に表現した方が相手に伝わりやすいし、共有しやすい。

また、生徒は動画作成を楽しく作成し、表現に個性を発揮している。



【授業のねらい】

- 公式の証明の内容を理解し、自分で証明できる
- 生徒用端末を活用して課題を提出できる

【ICT活用法】

使用機材：生徒用PC、教員用PC、プロジェクター、スクリーン

使用アプリ：Google Classroom

【実施手順】

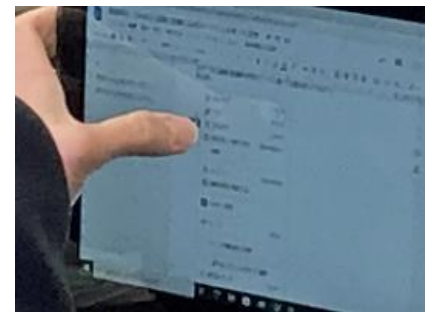
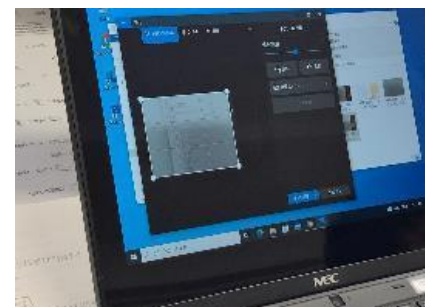
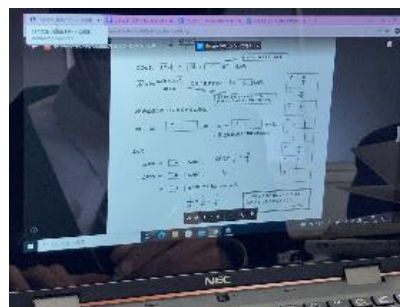
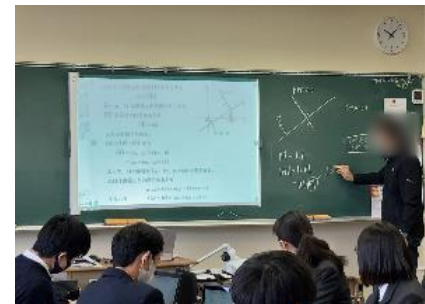
- ① 教員の全体説明（課題の場所と授業の流れ）
- ② まずはそれぞれ個人ワークを行い、その後4人1組になり、意見交換を行う
- ③ 自分の作成した課題をまとめる（班で話し合いOK）
- ④ ノートをカメラで撮り、課題を教員にデジタルで提出
- ⑤ 採点后返却予定

【効果】

1. ICT機器の使い方や、操作に慣れることができます。
2. 板書の効率が上がり、見た目も美しく理解しやすくなります。
3. 課題提出と課題返却がスムーズに行われ、閲覧やフィードバック等が容易となります。

試行錯誤中であるが、予想以上に生徒はスムーズに取り組み、ねらいを達成することができました。

課題提出もスムーズに行われています。端末に慣れている様子で日常的に使える状況になってきました。



【授業のねらい】

- 総合学科 福祉ライフデザイン系列 生活科学Bの社会貢献活動を取り入れた授業で、生徒は、日本の伝統工芸を伝えるため、地元小学校や介護施設にあわじ結びの手順教材を作成し提供する。
- 教材には、文字の説明のみならず、手順動画のQRコードも掲載する。

【ICT活用法】

使用機材：教員用PC、スマホ（動画作成用）

使用アプリ：Teams、VLLO、Flipgrid、PowerPoint

【実施手順】

- ① 生徒は、外部講師より、あわじ結びを講義いただき習得
- ② 生徒は、PowerPointであわじ結びの説明ポスターを作成
- ③ 生徒は、スマホであわじ結びの手順を撮影しVLLOで動画編集、Flipgridにアップロードして教員に提出
- ④ 教員は、Flipgrid上で各生徒からアップロードされた動画内容を確認・評価
- ⑤ 教員は、Flipgrid上で各動画のQRコードを発行し生徒が作成したPowerPointデータに提供

【効果】

1. 従来は生徒が小学校や、介護施設に訪問し、社会貢献活動に取り組んできました。現在は、感染症対策もあり直接人と接する事が難しい状況です。生徒は、ICTを活用して、自ら学びそれを社会貢献活動に結びつけることに成功致しました。

ICTを活用したアイデアのひとつとして社会貢献のあり方を考えるきっかけになりました。

あわじ結びを作ってみよう

あわじ結びとは

最高位水引の結びです。神事・沸事をはじめ、吉凶すべての基本の結び方となっています。



みんなで作ってみよう！！

結びの文化は古く、今日まで、結婚や祝い事などの行事に使われてきました。今回は、そんなあわじ結びをみんなで作って、伝統文化に触れていきましょう！

準備するもの 花結びひも（3mm）40cm×3本
ボンド・はさみ・クリップ
※ブローチ台・ゴムひもなど作りたいものを！

下記のQRコードから作り方の動画を見ることができます。

あわじ結びの基本	
3本の結び方	
仕上げのやり方	

北杜高校では、あわじ結びのブローチを作って、地域の高齢者の方々にプレゼントしました。みなさんも大切な誰かにぜひ！

